

令和6年度下水道事業会計 決算の概要

1	総括表	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 頁
2	収支状況概要図	・・・・・・・・・・・・・・・・	2 頁
3	財政状況の推移	・・・・・・・・・・・・・・・・	3 頁
4	業務量	・・・・・・・・・・・・・・・・	4 頁
5	主要事業	・・・・・・・・・・・・・・・・	5 頁
6	主要事業のイメージ図	・・・・・・・・・・・・・・・・	6、7 頁

1 総括表

(単位：千円)

区分	項 目	収 入				項 目	支 出				収 支 差 引		
		6 年 度 予 算 A	6 年 度 決 算 B	翌 年 度 繰 越 額 C	増 減 B-(A-C)		6 年 度 予 算 D	6 年 度 決 算 E	翌 年 度 繰 越 額 F	不 用 額 D-E-F	6 年 度 予 算 G(A-D)	6 年 度 決 算 H(B-E)	差 引 H-G
当 年 収 入 及 び 支 出	営 業 収 益	40,259,059	39,568,608	0	△ 690,451	営 業 費 用	49,555,398	48,360,715	0	1,194,683			
	下 水 道 料	20,953,614	20,874,103	0	△ 79,511	維 持 管 理 費	22,912,638	22,014,172	0	898,466			
	一 般 会 計 等	18,524,501	18,079,503	0	△ 444,998	人 件 費	2,933,602	2,708,971	0	224,631			
	そ の 他	780,944	615,003	0	△ 165,941	物 件 費	19,979,036	19,305,201	0	673,835			
						減価償却費等	26,642,760	26,346,543	0	296,217			
	営 業 外 収 益	12,640,974	12,085,284	0	△ 555,690	営 業 外 費 用	2,457,725	2,131,023	0	326,702			
						予 備 費	30,000	0	0	30,000			
	小 計	52,900,033	51,653,893	0	△ 1,246,140	小 計	52,043,123	50,491,737	0	1,551,386	856,910	1,162,156	305,246
	特 別 利 益	1,967	① 11,979	0	10,012	特 別 損 失	91,877	② 25,183	0	66,694	△ 89,910	③ △ 13,204	76,706
	計	52,902,000	51,665,872	0	△ 1,236,128	計	52,135,000	50,516,920	0	1,618,080	767,000	1,148,952	381,952
入 資 本 的 収 入 及 び 支 出	企 業 債	31,121,000	22,703,000	7,055,000	△ 1,363,000	建 設 改 良 費	38,894,409	26,819,544	10,302,679	1,772,186	税 抜 後 ↓	税 抜 後 ↓	税 抜 後 ↓
	国 庫 補 助 金	3,637,500	1,592,500	2,045,000	0	建 設 事 業 費	38,756,191	26,715,886	10,302,679	1,737,626			
	国 庫 交 付 金	3,627,950	2,470,544	1,157,207	△ 199	そ の 他	138,218	103,657	0	34,561			
	負 担 金	1,594,000	1,351,380	38,708	△ 203,912	償 還 金	18,188,000	18,187,420	0	580	純損失	純損失	差 引
						返 還 金	70,000	19,932	0	50,068	△ 1,499,920	△ 699,004	800,916
			④	⑤		予 備 費	20,000	⑥ 0	⑦ 0	20,000	⑧		
	計	39,980,450	28,117,424	10,295,915	△ 1,567,111	計	57,172,409	45,026,895	10,302,679	1,842,835	△ 17,191,959	△ 16,909,471	282,488
出 留 保 資 金	当 年 度 分 損 益 勘 定 等	15,391,905	15,084,128		△ 307,777						15,391,905	15,084,128	△ 307,777
	合 計	108,274,355	94,867,423	10,295,915	△ 3,111,017	合 計	109,307,409	95,543,815	10,302,679	3,460,915	△ 1,033,054	△ 676,392	356,662
過 年 度 分 内 部 留 保 資 金		6,238,508	6,238,508								6,238,508	⑨ 6,238,508	0
総 計		114,512,863	101,105,931	10,295,915	△ 3,111,017	総 計	109,307,409	95,543,815	10,302,679	3,460,915	5,205,454	5,562,116	356,662

(注1) 6年度予算は前年度からの繰越分及び補正分を含む現計予算である。

(注2) 千円単位（千円未満を四捨五入）で表示しているため、合計金額と内訳が一致しない場合がある。

2 収支状況概要図

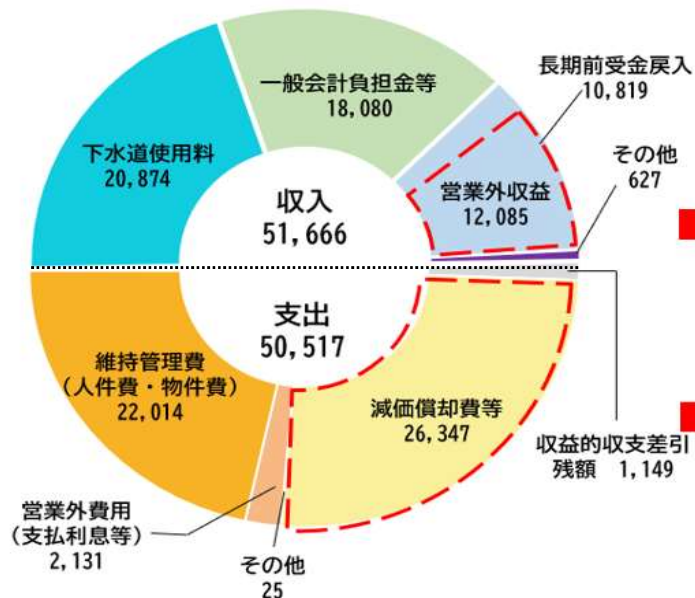
概要

- ・下水道事業会計は施設の維持管理などに関する「収益的収支」と施設の建設などに関する「資本的収支」に分かれています。
- ・収益的収支は、収入51,666百万円に対し、支出50,517百万円となり差引1,149百万円の残額が生じました。
- ・資本的収支は、収入28,117百万円に対し、支出45,027百万円となり差引16,909百万円の不足額が生じました。
- ・この不足額については、過年度分内部留保資金、収益的収支差引残額及び当年度分損益勘定留保資金(減価償却費等)等で補填します。
- ・補填した結果、令和6年度末の資金残高は5,562百万円となっております。

※当年度分損益勘定留保資金とは、現金支出を必要としない費用(減価償却費等)と現金収入を伴わない収益(長期前受金戻入)を相殺した残額のことをいいます。

※項目ごとに四捨五入をしているため、合計が一致しない場合があります。

収益的収支 (単位：百万円)



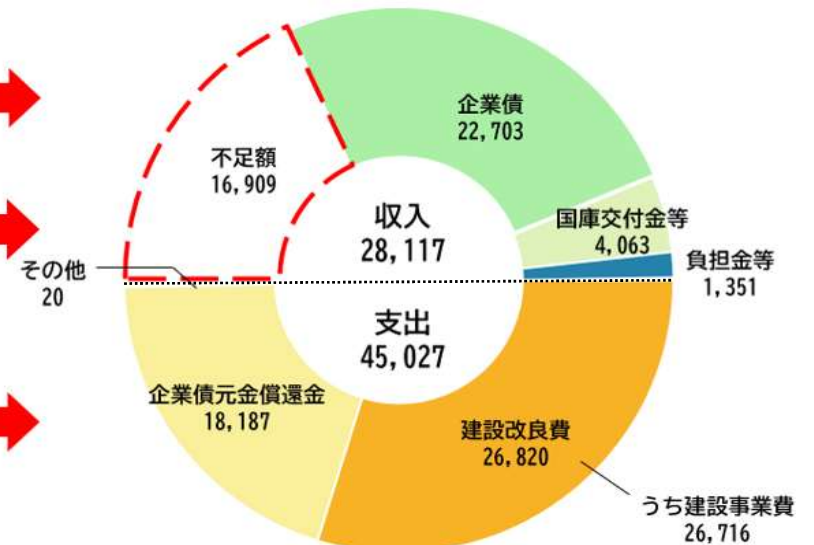
① 過年度分内部留保資金
(令和5年度末資金残)
6,239

② 収益的収支差引残額
1,149

③ 当年度分損益勘定留保資金等
15,084

①+②+③
補填可能な資金の合計
22,472

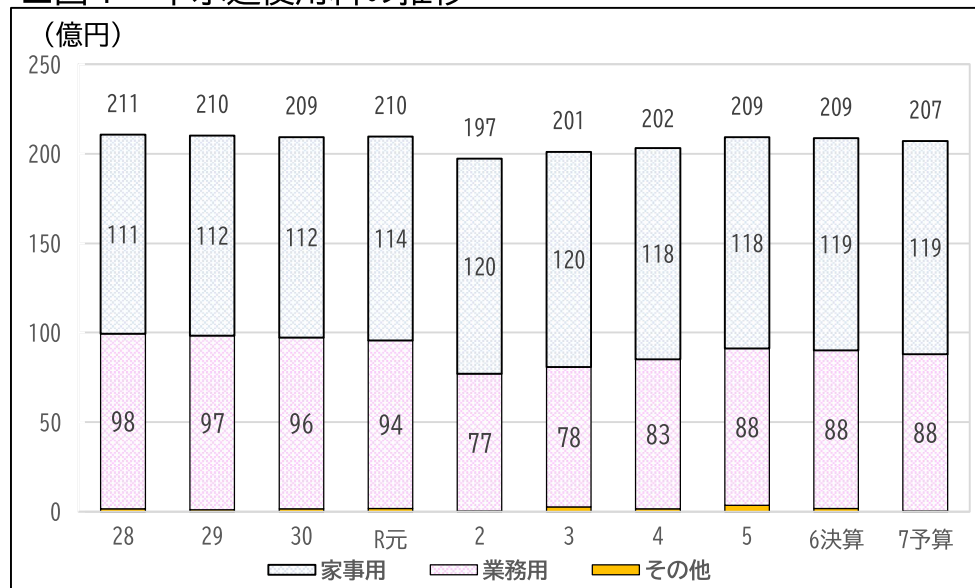
資本的収支 (単位：百万円)



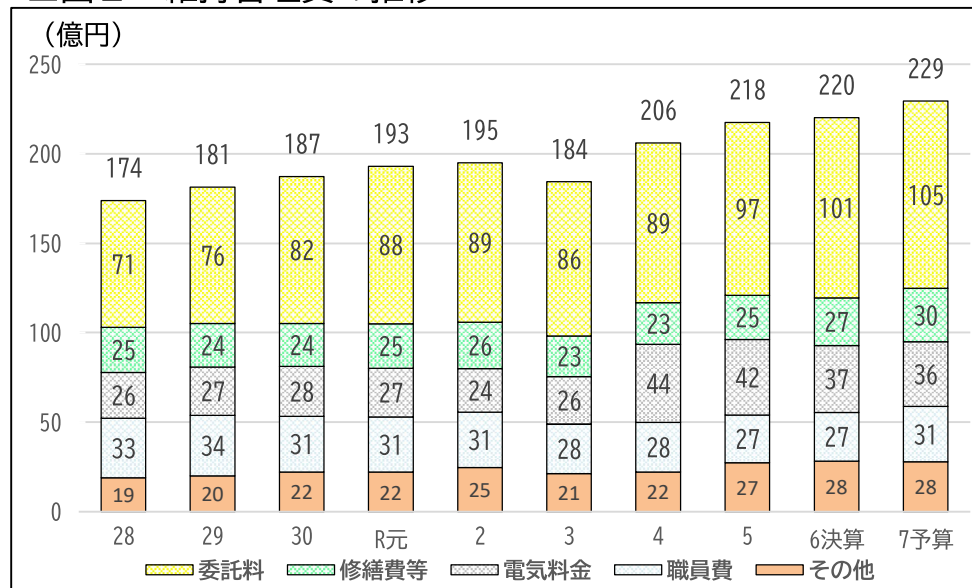
令和6年度末資金残 5,562

3 財政状況の推移

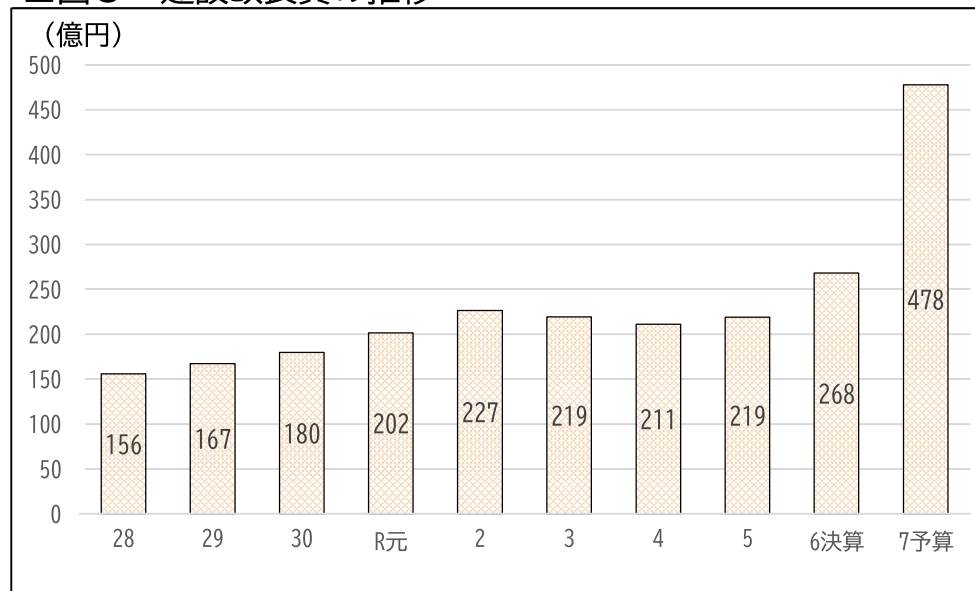
■図1 下水道使用料の推移



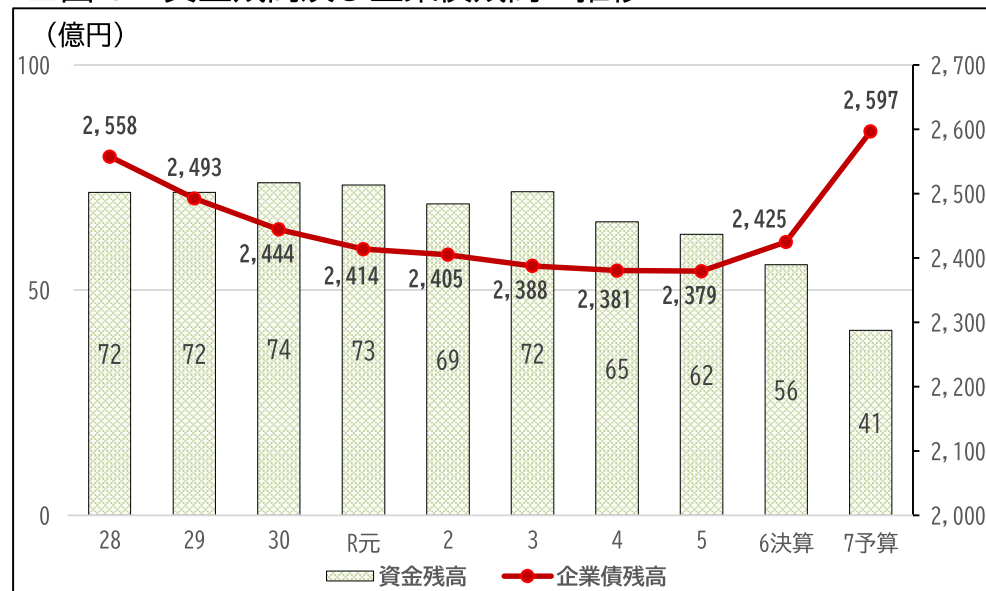
■図2 維持管理費の推移



■図3 建設改良費の推移



■図4 資金残高及び企業債残高の推移



4 業務量

区 分				令和6年度 決 算 A	令和5年度 決 算 B	決 算 比 較	
						増 減 C (A-B)	増 減 率 (%) C/B
総 人 口		千人	ア	1,968.3	1,969.9	△ 1.6	△ 0.1
下水道普及状況	管 路 総 延 長	km		8,329.0	8,325.4	3.6	0.0
	処 理 面 積	ha		24,828.0	24,825.0	3.0	0.0
	処 理 人 口	千人	イ	1,964.8	1,966.4	△ 1.6	△ 0.1
	総 人 口 普 及 率	%	イ/ア	99.8	99.8	0.0	0.0
水洗化普及状況	水 洗 化 可 能 人 口	千人	ウ	1,964.8	1,966.4	△ 1.6	△ 0.1
	水 洗 化 人 口	千人	エ	1,963.8	1,965.3	△ 1.5	△ 0.1
	水 洗 化 普 及 率	%	エ/ウ	99.9	99.9	0.0	0.0
処理水量等	年 間 処 理 水 量	千m³		338,440.9	323,639.4	14,801.5	4.6
	晴天日最大処理水量	千m³/日		1,010.7	886.0	124.7	14.1
	処 理 能 力	千m³/日		1,147.0	1,147.0	0.0	0.0
	処 理 固 形 物 量	t		52,703.6	52,647.3	56.3	0.1
	年 間 有 収 水 量	千m³		200,689.1	202,050.2	△ 1,361.1	△ 0.7

5 主要事業

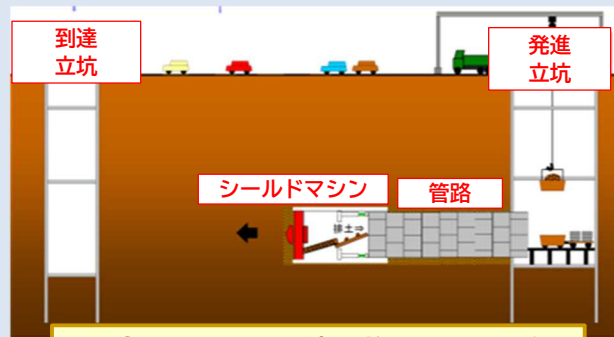
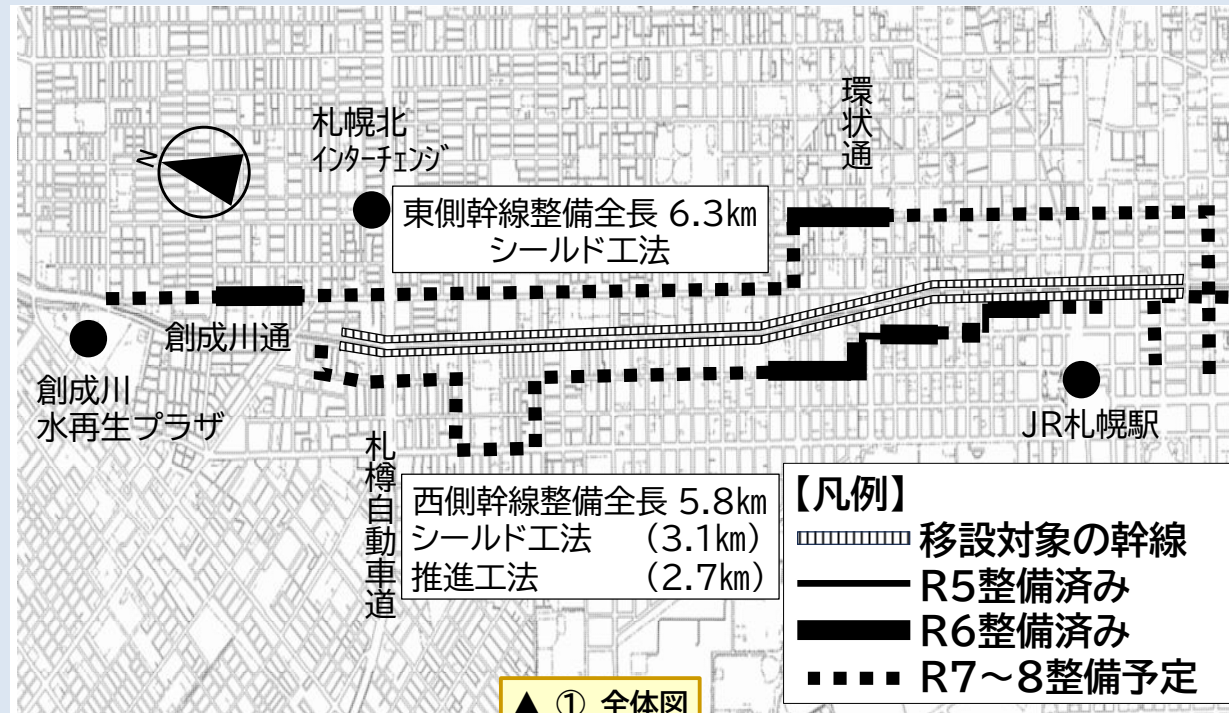
施設の維持管理に関する業務 22,014百万円	施設の建設に関する事業 26,716百万円
<p>① 管路施設の維持管理 5,237百万円 (23.8%)</p> <p>〔施設数〕 管理延長 8,325.4km マンホール数 217,060か所 公共ます 446,746か所</p> <p>〔主な費用内訳〕 (委託料・修繕費) (4,548百万円) 管路調査 (TVカメラ) 222.0km 管路点検 (目視) 1,441.3km 管路修繕 3,247か所</p> <p>② ポンプ場・処理場の維持管理 13,594百万円 (61.7%)</p> <p>〔施設数〕 ポンプ場 16か所 水再生プラザ 10か所 その他施設 7か所</p> <p>〔主な費用内訳〕 (委託料) 運転管理・汚泥処理等 (5,670百万円) (動力費) 電気料金・燃料代金 (3,583百万円) (修繕費) 修繕工事等 (2,297百万円)</p> <p>③ その他の経費 3,183百万円 (14.5%)</p> <p>〔主な費用内訳〕 (負担金) 下水道使用料徴収業務負担金等 (1,841百万円)</p>	<p>対象施設 管路整備延長：30.6Km、ポンプ場：4か所、処理場等：12か所</p> <p>① 下水道施設の再構築 24,942百万円 (93.4%)</p> <p>〔管路〕 老朽管改築等 25.4km 公共ます設置業務 2,413か所 新規整備 1.1km 他事業関連 (道路、アクセス幹線) 2.8km</p> <p>〔ポンプ場〕 手稲中継ポンプ場ほか実施設計 2か所</p> <p>〔処理場等〕 西部スラッジセンターほか設備改築等 11か所</p> <p>② 災害に強い下水道の構築 1,722百万円 (6.4%)</p> <p>〔管路〕 中の島地区ほか雨水拡充管等 (雨水対策) 1.3km</p> <p>〔ポンプ場〕 米里中継ポンプ場ほか実施設計等 (地震対策) 2か所</p> <p>〔処理場等〕 新川水再生プラザほか耐震診断基本設計 (地震対策) 2か所</p> <p>③ 公共用水域の水質保全 24百万円 (0.1%)</p> <p>〔処理場等〕 合流改善計画の事後評価に係る調査検討業務 (水質保全)</p> <p>④ 下水道エネルギー・資源の有効利用 28百万円 (0.1%)</p> <p>〔管路〕 下水熱利用に係る調査検討業務</p> <p>〔処理場等〕 脱水汚泥・焼却灰肥効成分分析業務</p>

(注) (%)は構成比を示す。

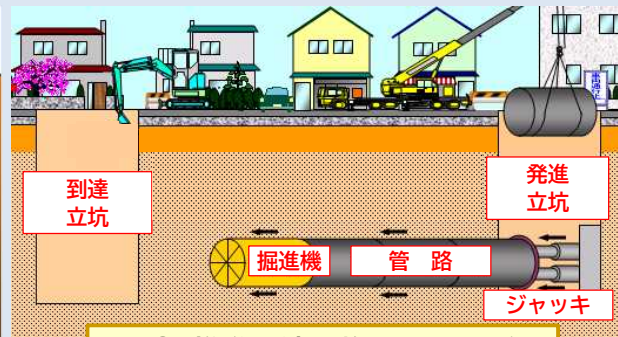
主要事業イメージ図

【下水道施設の再構築】

(1) 都心アクセス道路整備に伴う管路の移設工事



▲ ② シールド工法 施工イメージ図



▲ ③ 推進工法 施工イメージ図

(2) 老朽管改築(管更生工法)

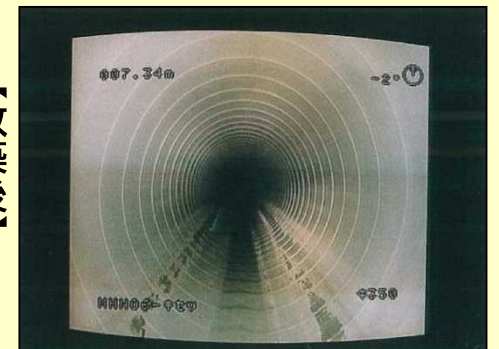
【改築前】



昭和初期に整備した下水管(老朽管)

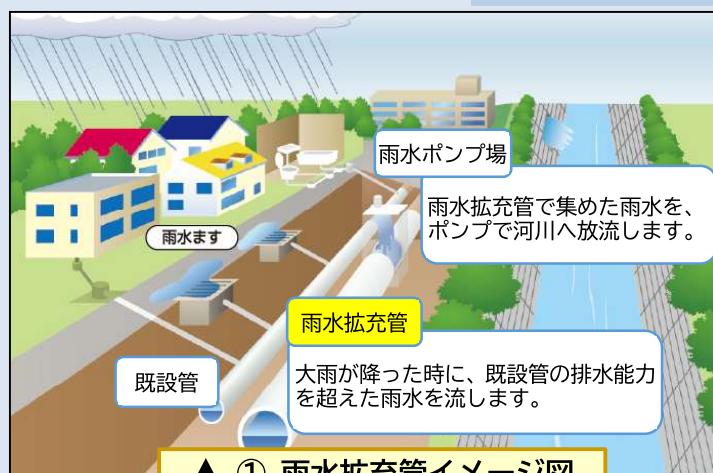


【改築後】

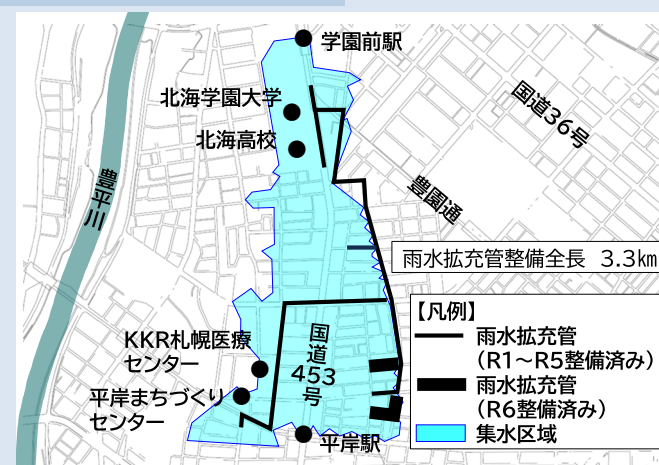


主要事業イメージ図

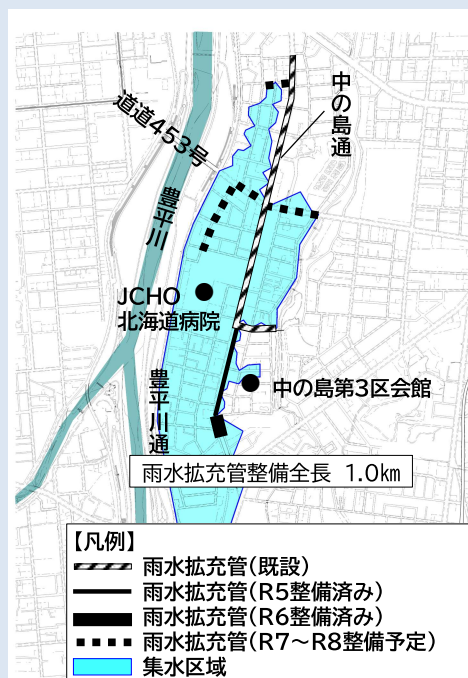
【災害に強い下水道の構築(雨水対策)】



▲ ① 雨水拡充管イメージ図



▲ ② 平岸地区 位置図



▲ ③ 中の島地区 位置図



▲ ④ 新道東地区 位置図